

# すいそでんち ニッケル水素電池

## ■ 用語解説 ■

正極に水酸化ニッケル、負極に水素吸蔵合金、電解液に水酸化カリウム水溶液 (KOH aq.) を用いた二次電池。小型のニッケル・カドミウム蓄電池の 2.5 倍程度の電気容量を持つ。また、カドミウムを含まず環境への影響が少ないこと、電圧がニッケル・カドミウム蓄電池と同じ 1.2V のため、ニッケル・カドミウム蓄電池の代替品となる。ニッケル・水素蓄電池は安全性の高さからトヨタ自動車・本田技研工業のハイブリッドカーに採用されている。